

## 日本学術会議 議事録

|   |   |
|---|---|
| 会議の名称： 経営学委員会   |   |
| 「経営学分野における研究業績の評価方法を検討する分科会」（第 24 期・第 6 回）                            |   |
| (1) 幹事会 (2) 部会 (3) 連合部会 (4) 委員会 (5) 分科会 (6) 小委員会 (7) 小分科会 (8) 若手アカデミー |   |
| 開催日時  | 令和 2 年 1 月 2 4 日 (金) 15 : 00 ~ 18 : 00  |
| 開催場所  | 日本学術会議 5 - C ( 1 ) 会議室  |
| 出席者   | 野口晃弘、上野恭裕、徳賀芳弘、上林憲雄、蟹江章、小津稚加子、加藤志津子、瓜生原葉子、原拓志、仙石正和、西尾チヅル、馬越恵美子  |
| 欠席者   | 齋藤真哉、佐藤信彦、藤田誠、村松潤一、吉原正彦、尾畑裕   |
| 議事概要  | <p>(1) 先行研究の現状把握<br/>日本学術会議のこれまでの報告書など、先行研究を確認し、本分科会の目的を確認した。</p> <p>(2) 報告要旨の検討<br/>経営学の定義、特徴などを確認し、研究業績の経済社会へのインパクト、社会的貢献の重要性について議論をした。経営学は実践的な学問であり、実社会への貢献が期待される領域である。その貢献をどのように評価するか、また新しい概念を提示する研究をどのように評価するか、などを話し合い、報告要旨の在り方を検討した。</p> <p>(3) 今後の計画<br/>次回までの課題：欧米型の量的な研究業績評価が行き過ぎると切り捨てられる研究領域、研究のタイプには、どのようなものがあるか。</p> <p>この課題を参考に、6 月末までに報告書の下書きを野口委員長が書き、皆で検討する。それを検討するために 6 月に分科会を開催する。</p> |
| <input checked="" type="checkbox"/> 出席者全員が確認しました。                     |   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 議長の承認を得ました。                       |   |